●汚れトリンＭＡＸ取扱説明書

★特徴★

- ●　建設機器の洗浄やグリース除去、タイヤに染み込んだ油分を取るためのプロ用を使いやすく改良しました。
- ●　泡状にする事で、塗布したい面からタレる事なく、その面に残り、染み込んだ汚れを浮かせ、包み込みます。後は、拭き取るだけです。
- ●　本製品はph値　13　のアルカリ性です。

⚠　使用上の注意事項

※　必ず容器本体の説明書を読んで、ご理解の上、作業を行ってください。
○　エンジン・マフラーが冷えた状態で使用してください。
○　炎天下・強風の日・砂埃の多い日はキズの原因になりますので使用しないでください。
○　ご使用前に、目立たない場所で試した後、異常がない事を確認してから使用してください。
○　エアゾール式のため換気の良い所で使用してください。
○　キャップ部分だけを持たないでください。本体が落下します。
○　必ず本体部分を持って振ってください。
○　容器を逆さまにしないでください。
○　人体には使用しないでください。
○　塗布後の放置や拭き残しは、色ムラの原因になります。
○　衣服への付着は、シミの原因になります。
○　弱い塗装面やゴム部品に付着した場合はすぐに拭き取ってください。
○　直接噴射した場合は拭き残しに十分注意し、水で洗い流すことをお勧めします。

株式会社アクティブ
〒470-0117 愛知県日進市藤塚七丁目55番地
TEL (0561)72-7011　FAX (0561)72-7012
URL http://www.acv.co.jp　080915KIT00

●汚れトリンＭＡＸ取扱説明書
★特徴★
●　建設機器の洗浄やグリース除去、タイヤに染み込んだ油分を取るためのプロ用を使いやすく改良しました。
●　泡状にする事で、塗布したい面からタレる事なく、その面に残り、染み込んだ汚れを浮かせ、包み込みます。後は、拭き取るだけです。
●　本製品はph値　13　のアルカリ性です。

⚠　使用上の注意事項
※　必ず容器本体の説明書を読んで、ご理解の上、作業を行ってください。
○　エンジン・マフラーが冷えた状態で使用してください。
○　炎天下・強風の日・砂埃の多い日はキズの原因になりますので使用しないでください。
○　ご使用前に、目立たない場所で試した後、異常がない事を確認してから使用してください。
○　エアゾール式のため換気の良い所で使用してください。
○　キャップ部分だけを持たないでください。本体が落下します。
○　必ず本体部分を持って振ってください。
○　容器を逆さまにしないでください。
○　人体には使用しないでください。
○　塗布後の放置や拭き残しは、色ムラの原因になります。
○　衣服への付着は、シミの原因になります。
○　弱い塗装面やゴム部品に付着した場合はすぐに拭き取ってください。
○　直接噴射した場合は拭き残しに十分注意し、水で洗い流すことをお勧めします。
株式会社アクティブ
〒470-0117 愛知県日進市藤塚七丁目55番地
TEL (0561)72-7011　FAX (0561)72-7012
URL http://www.acv.co.jp　080915KIT00
●汚れトリンＭＡＸ取扱説明書
★特徴★
●　建設機器の洗浄やグリース除去、タイヤに染み込んだ油分を取るためのプロ用を使いやすく改良しました。
●　泡状にする事で、塗布したい面からタレる事なく、その面に残り、染み込んだ汚れを浮かせ、包み込みます。後は、拭き取るだけです。
●　本製品はph値　13　のアルカリ性です。

⚠　使用上の注意事項
※　必ず容器本体の説明書を読んで、ご理解の上、作業を行ってください。
○　エンジン・マフラーが冷えた状態で使用してください。
○　炎天下・強風の日・砂埃の多い日はキズの原因になりますので使用しないでください。
○　ご使用前に、目立たない場所で試した後、異常がない事を確認してから使用してください。
○　エアゾール式のため換気の良い所で使用してください。
○　キャップ部分だけを持たないでください。本体が落下します。
○　必ず本体部分を持って振ってください。
○　容器を逆さまにしないでください。
○　人体には使用しないでください。
○　塗布後の放置や拭き残しは、色ムラの原因になります。
○　衣服への付着は、シミの原因になります。
○　弱い塗装面やゴム部品に付着した場合はすぐに拭き取ってください。
○　直接噴射した場合は拭き残しに十分注意し、水で洗い流すことをお勧めします。
株式会社アクティブ
〒470-0117 愛知県日進市藤塚七丁目55番地
TEL (0561)72-7011　FAX (0561)72-7012
URL http://www.acv.co.jp　080915KIT00
●汚れトリンＭＡＸ取扱説明書
★特徴★
●　建設機器の洗浄やグリース除去、タイヤに染み込んだ油分を取るためのプロ用を使いやすく改良しました。
●　泡状にする事で、塗布したい面からタレる事なく、その面に残り、染み込んだ汚れを浮かせ、包み込みます。後は、拭き取るだけです。
●　本製品はph値　13　のアルカリ性です。

⚠　使用上の注意事項
※　必ず容器本体の説明書を読んで、ご理解の上、作業を行ってください。
○　エンジン・マフラーが冷えた状態で使用してください。
○　炎天下・強風の日・砂埃の多い日はキズの原因になりますので使用しないでください。
○　ご使用前に、目立たない場所で試した後、異常がない事を確認してから使用してください。
○　エアゾール式のため換気の良い所で使用してください。
○　キャップ部分だけを持たないでください。本体が落下します。
○　必ず本体部分を持って振ってください。
○　容器を逆さまにしないでください。
○　人体には使用しないでください。
○　塗布後の放置や拭き残しは、色ムラの原因になります。
○　衣服への付着は、シミの原因になります。
○　弱い塗装面やゴム部品に付着した場合はすぐに拭き取ってください。
○　直接噴射した場合は拭き残しに十分注意し、水で洗い流すことをお勧めします。
株式会社アクティブ
〒470-0117 愛知県日進市藤塚七丁目55番地
TEL (0561)72-7011　FAX (0561)72-7012
URL http://www.acv.co.jp　080915KIT00

使用方法①
直接噴射　効力：中⇒大きい個所や合皮シートなどの染み込んだ汚れに有効です。
（確実に拭き残しをしない場所に使用してください）
1、キャップを外します。
2、本体を持ち、よく振ります。（ポイントＡ参照）
3、噴射口を塗布面に向け、約10ｃｍ離してボタンを押します。（ポイントＢ参照）
4、泡の付着時間で汚れの落ちる度合いが変わります。いわゆる「浸けおき」です。
（ポイントＣ参照）
5、柔らかい布で拭き取ります。（ポイントＤ参照）

使用方法②
クロスに塗布　効力：小⇒小さい個所やタンク・ヘルメットなどの水アカ取りができます。
（塗装面などのデリケートな場所に使用してください）
1、キャップを外します。
2、本体を持ち、よく振ります。（ポイントＡ参照）
3、噴射口を用意した柔らかい布に向け、吹き付けます。
4、汚れを取りたい場所に、泡のついた布面をこすりつけながら塗布します。
（ポイントＥ参照）
5、柔らかい布で拭き取ります。（ポイントＤ参照）

使用方法③
水を使用　効力：大⇒ナシ地のあるエンジンやキャリパー・ラジエーターフィン等に有効です
（パーツクリーナーだけでは落としきれない汚れに使用してください）
1、キャップを外します。
2、本体を持ち、よく振ります。（ポイントＡ参照）
3、噴射口を塗布面に向け、約10ｃｍ離してボタンを押します。（ポイントＢ参照）
4、付着した泡に気泡が出始めるまで待ちます。（ポイントＧ参照）
5、塗布した部分に直接水をかけ、泡を流します。（ポイントＦ参照）
6、水分を除去するため、柔らかい乾いた布で拭き上げます。（ポイントＤ参照）

ポイントＡ　よく振れば､泡になりやすく、その力が残りやすくなります。
ポイントＢ　距離は目安となります。塗装面によって距離を調整してください。
ポイントＣ　塗装面に使用する場合は、塗装面にダメージを与える恐れがあります。目立たない場所で試し、すぐに拭き取ってください。
ポイントＤ　本製品の性能を最大限に発揮する専用クロスの使用を推奨します。
ポイントＥ　なれないうちは、ピンポン玉より小さいサイズで塗布してください。
ポイントＦ　水がかかってはいけない場所に注意してください。
ポイントＧ　塗装面に使用される場合は、塗装面にダメージを与える恐れがあります。目立たない場所で試してください。

品名：マイクロモモクロス
品番：28200067

使用方法①
直接噴射　効力：中⇒大きい個所や合皮シートなどの染み込んだ汚れに有効です。
（確実に拭き残しをしない場所に使用してください）
1、キャップを外します。
2、本体を持ち、よく振ります。（ポイントＡ参照）
3、噴射口を塗布面に向け、約10ｃｍ離してボタンを押します。（ポイントＢ参照）
4、泡の付着時間で汚れの落ちる度合いが変わります。いわゆる「浸けおき」です。
（ポイントＣ参照）
5、柔らかい布で拭き取ります。（ポイントＤ参照）

使用方法②
クロスに塗布　効力：小⇒小さい個所やタンク・ヘルメットなどの水アカ取りができます。
（塗装面などのデリケートな場所に使用してください）
1、キャップを外します。
2、本体を持ち、よく振ります。（ポイントＡ参照）
3、噴射口を用意した柔らかい布に向け、吹き付けます。
4、汚れを取りたい場所に、泡のついた布面をこすりつけながら塗布します。
（ポイントＥ参照）
5、柔らかい布で拭き取ります。（ポイントＤ参照）

使用方法③
水を使用　効力：大⇒ナシ地のあるエンジンやキャリパー・ラジエーターフィン等に有効です
（パーツクリーナーだけでは落としきれない汚れに使用してください）
1、キャップを外します。
2、本体を持ち、よく振ります。（ポイントＡ参照）
3、噴射口を塗布面に向け、約10ｃｍ離してボタンを押します。（ポイントＢ参照）
4、付着した泡に気泡が出始めるまで待ちます。（ポイントＧ参照）
5、塗布した部分に直接水をかけ、泡を流します。（ポイントＦ参照）
6、水分を除去するため、柔らかい乾いた布で拭き上げます。（ポイントＤ参照）

ポイントＡ　よく振れば､泡になりやすく、その力が残りやすくなります。
ポイントＢ　距離は目安となります。塗装面によって距離を調整してください。
ポイントＣ　塗装面に使用する場合は、塗装面にダメージを与える恐れがあります。目立たない場所で試し、すぐに拭き取ってください。
ポイントＤ　本製品の性能を最大限に発揮する専用クロスの使用を推奨します。
ポイントＥ　なれないうちは、ピンポン玉より小さいサイズで塗布してください。
ポイントＦ　水がかかってはいけない場所に注意してください。
ポイントＧ　塗装面に使用される場合は、塗装面にダメージを与える恐れがあります。目立たない場所で試してください。

品名：マイクロモモクロス
品番：28200067

使用方法①
直接噴射　効力：中⇒大きい個所や合皮シートなどの染み込んだ汚れに有効です。
（確実に拭き残しをしない場所に使用してください）
1、キャップを外します。
2、本体を持ち、よく振ります。（ポイントＡ参照）
3、噴射口を塗布面に向け、約10ｃｍ離してボタンを押します。（ポイントＢ参照）
4、泡の付着時間で汚れの落ちる度合いが変わります。いわゆる「浸けおき」です。
（ポイントＣ参照）
5、柔らかい布で拭き取ります。（ポイントＤ参照）

使用方法②
クロスに塗布　効力：小⇒小さい個所やタンク・ヘルメットなどの水アカ取りができます。
（塗装面などのデリケートな場所に使用してください）
1、キャップを外します。
2、本体を持ち、よく振ります。（ポイントＡ参照）
3、噴射口を用意した柔らかい布に向け、吹き付けます。
4、汚れを取りたい場所に、泡のついた布面をこすりつけながら塗布します。
（ポイントＥ参照）
5、柔らかい布で拭き取ります。（ポイントＤ参照）

使用方法③
水を使用　効力：大⇒ナシ地のあるエンジンやキャリパー・ラジエーターフィン等に有効です
（パーツクリーナーだけでは落としきれない汚れに使用してください）
1、キャップを外します。
2、本体を持ち、よく振ります。（ポイントＡ参照）
3、噴射口を塗布面に向け、約10ｃｍ離してボタンを押します。（ポイントＢ参照）
4、付着した泡に気泡が出始めるまで待ちます。（ポイントＧ参照）
5、塗布した部分に直接水をかけ、泡を流します。（ポイントＦ参照）
6、水分を除去するため、柔らかい乾いた布で拭き上げます。（ポイントＤ参照）

ポイントＡ　よく振れば､泡になりやすく、その力が残りやすくなります。
ポイントＢ　距離は目安となります。塗装面によって距離を調整してください。
ポイントＣ　塗装面に使用する場合は、塗装面にダメージを与える恐れがあります。目立たない場所で試し、すぐに拭き取ってください。
ポイントＤ　本製品の性能を最大限に発揮する専用クロスの使用を推奨します。
ポイントＥ　なれないうちは、ピンポン玉より小さいサイズで塗布してください。
ポイントＦ　水がかかってはいけない場所に注意してください。
ポイントＧ　塗装面に使用される場合は、塗装面にダメージを与える恐れがあります。目立たない場所で試してください。

品名：マイクロモモクロス
品番：28200067

使用方法①
直接噴射　効力：中⇒大きい個所や合皮シートなどの染み込んだ汚れに有効です。
（確実に拭き残しをしない場所に使用してください）
1、キャップを外します。
2、本体を持ち、よく振ります。（ポイントＡ参照）
3、噴射口を塗布面に向け、約10ｃｍ離してボタンを押します。（ポイントＢ参照）
4、泡の付着時間で汚れの落ちる度合いが変わります。いわゆる「浸けおき」です。
（ポイントＣ参照）
5、柔らかい布で拭き取ります。（ポイントＤ参照）

使用方法②
クロスに塗布　効力：小⇒小さい個所やタンク・ヘルメットなどの水アカ取りができます。
（塗装面などのデリケートな場所に使用してください）
1、キャップを外します。
2、本体を持ち、よく振ります。（ポイントＡ参照）
3、噴射口を用意した柔らかい布に向け、吹き付けます。
4、汚れを取りたい場所に、泡のついた布面をこすりつけながら塗布します。
（ポイントＥ参照）
5、柔らかい布で拭き取ります。（ポイントＤ参照）

使用方法③
水を使用　効力：大⇒ナシ地のあるエンジンやキャリパー・ラジエーターフィン等に有効です
（パーツクリーナーだけでは落としきれない汚れに使用してください）
1、キャップを外します。
2、本体を持ち、よく振ります。（ポイントＡ参照）
3、噴射口を塗布面に向け、約10ｃｍ離してボタンを押します。（ポイントＢ参照）
4、付着した泡に気泡が出始めるまで待ちます。（ポイントＧ参照）
5、塗布した部分に直接水をかけ、泡を流します。（ポイントＦ参照）
6、水分を除去するため、柔らかい乾いた布で拭き上げます。（ポイントＤ参照）

ポイントＡ　よく振れば､泡になりやすく、その力が残りやすくなります。
ポイントＢ　距離は目安となります。塗装面によって距離を調整してください。
ポイントＣ　塗装面に使用する場合は、塗装面にダメージを与える恐れがあります。目立たない場所で試し、すぐに拭き取ってください。
ポイントＤ　本製品の性能を最大限に発揮する専用クロスの使用を推奨します。
ポイントＥ　なれないうちは、ピンポン玉より小さいサイズで塗布してください。
ポイントＦ　水がかかってはいけない場所に注意してください。
ポイントＧ　塗装面に使用される場合は、塗装面にダメージを与える恐れがあります。目立たない場所で試してください。

品名：マイクロモモクロス
品番：28200067